

# 防爆電磁弁、中国で展開

## 金子産業 現地製品規格に対応

金子産業（東京都港区、中村善典社長、03・3455・1411）は、中国の製品規格である中国強制認証（CCC）に対応した防爆電磁弁「MK17G-REX」を同国で今春発売する。アクチュエーター部に樹脂を採用し、低コスト化を実現した。中国市場の樹脂製品需要拡大に対応し、同市場向け戦略製品として開発した。2022年2月期に2万台の販売を目指す。



アクチュエーター部で、従来の金属製と比に樹脂を採用することへ約20%安い販売価格

を想定し、中国国内での樹脂製を実現した。エア駆動シンダラの防爆アクチュエーターとして、エア駆動式が多い水素ステーションなどでの利用を見込む。

CCC対応の防爆電磁弁「MK17G-REX」

も販売する予定。中国では20年10月から防爆電磁弁の輸入にCCC制度を適用しており、同社では同年11月時点で新製品を含めた7種類で認証を取得した。

「中国はこれから主力市場になる。既存製品、新製品の認証を進める」（中村社長）と中国市場の深耕を狙う。

一部製造拠点と販売拠点を置く中国に先行投入し、将来は国内で